

あけまして

2023 JANUARY

NO. 62



「新年を迎えて」

理事長 池ヶ谷 聡

日頃より、社会福祉法人焼津福祉会の事業に対し、深いご理解とご協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

令和五年の年頭にあたり、皆様方には重ねてのご支援をお願い申し上げます、ここに一言ご挨拶申し上げます。

さて、昨年も一昨年に続き新型コロナウイルス感染症が猛威を振るった一年となりました。年明けからの第六波、夏の第七波と、感染の波が訪れた一年でした。その後、十一月からは、第八波の感染拡大状況となっていることは、皆様方ご承知のとおりであります。法人としましては、昨年も引き続き利用者様や職員に対する行動制限等、日々感染防止への対応に追われた一年となりました。

そのような中、昨年六月には待望の「新大井川寮」の建設事業に着手することができました。年度内の竣工に向けて工事を進めており、本年五〜六月の開所を目指しています。

焼津福祉会では、障害者の方々を支援、育成するとともに、地域で共生できる社会の実現に向け、利用者の皆様方が、安心して生活できるような環境づくりに努めております。あわせて、常に利用者の皆様の視点に立った支援に全力を注いでおります。今後とも、地域に愛される福祉施設を目指すとともに、法人経営の健全化を目指し、鋭意努力してまいります。

結びに、更なる皆様方のご支援をお願い申し上げますとともに、まだまだ続いているコロナ禍ではありますが、新年が皆様方にとりまして、よりよい年となりますことをご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

焼津福祉会通信



ゆたか 生活介護



ゆたかでは午後の時間に疲れや褥瘡防止、筋肉の緊張を和らげるため、フロアに下りて体を休めています。その後、体が休まったところでマッサージや歩行訓練、余暇活動に取り組んでいます。余暇活動は散歩やゆたか内でできる活動(キャッチボールや読み聞かせ、創作等)を行い、それぞれ充実した時間を過ごしています。

これからも午後の時間が利用者さんにとってプラスになるよう、工夫していきたいと思ひます。



虹の家 生活介護



11月1日、焼津市総合福祉会館多目的ホールでミニ運動会を開催しました。この日に向けて、近隣の公園や虹の家食堂を使用して障害物競争、お菓子取り、ボウリング、リレーの競技の練習を一生懸命行いました。当日は練習の成果を存分に発揮することができました。一人ひとりが主役となり、キラキラと輝く素敵な笑顔を見ることができました。



すいせん 生活介護・就労継続支援



11月中旬、就労ミニ運動会を行いました。ポッチャでは、5人一組でチームを組み、点取りゲームとしました。見守る方も投げる方も、表情は真剣そのもので、高得点が入ると大歓声が上がり、皆さん一体となっていました。輪投げでは、ペットボトルの飲み物をピンに見立てて並べると、どれにしようか悩みながら好きな物に狙いを定めて投げていました。コントロールが難しく、なかなか入らないものの、それもまた楽しく盛り上がりました。短い時間でしたが、笑顔溢れる楽しい運動会でした。



慈恵園 養護老人ホーム



11月から12月にかけて、「利用者さんの思い出の地を巡る」をテーマにした「懐かしツアー」という小グループでの外出企画を行いました。移動中の車内から、思い出話に花が咲きます。車窓から見る景色、車から降りて散策して感じる季節の風。あっという間に時間が過ぎてしまいます。しかし、勿論、腹ごしらえは忘れません。駄菓子屋さんやコンビニ、たい焼き屋さん等に立ち寄り、思い出おもいに、おやつを購入。「やっぱり外で食べるおやつは美味しいね。」



「たまの外出はいい気分転換になるなあ。」等の感想が聞かれ、笑顔が溢れるひと時となりました。



すぴか

共同生活援助



すぴかの利用者さんが、静岡駅の地下で開催された障害者芸術発表会の『チームかがやき』に出演しました。『チームかがやき』とは、県内の特別支援学校や特別支援学級の在校生、卒業生が自分たちの特異なパフォーマンスを発表するイベントです。



出場した利用者さんは当日を迎えるまで、仕事の後もピアノの練習を一生懸命行っていました。3年ぶりの開催となり、人前での発表は久しぶりで



でしたが、落ち着いて上手に演奏することができました。今後も利用者さんの頑張っている姿を応援していきたいです。



ワークすばる

就労継続支援



ワークすばるでは11月4日にレクリエーション大会を実施しました。赤組・白組に分かれて、玉入れやボウリングなどの楽しいゲームやお菓子とり競争を実施しました。大会中は大きな声援や、笑い声など、和やかな雰囲気で行われました。



また、年間を通してグループ別外出を実施しています。利用者さんから行き先の希望をとり、1グループ6名程度の少数グループで東海大学海洋科学博物館・日本平動物園・ボウリングの外出を楽しみました。昼食は、テイクアウトのメニューを頼み、公園等で景色を楽しみながら食事をする事も



出来ました。

今後も、利用者さんが楽しめる活動を、利用者さんと一緒に考えていきたいと思っています。



ぽぷら

児童発達支援センター



ぽぷらの子どもたちは、廃材あそびが大好き!段ボールやトイレットペーパーの芯、牛乳パックなど色々な素材に触れたり、イメージを膨らませながら何かを作ったりして、たのしんであそぶ姿がみられます。



11月は大きな段ボールを使い、“おかしの家”を作りました。お家から持ってきたお菓子の箱をぺたぺた貼ったり、マジックでたくさんお絵かきをして、可愛く飾りつけ♪「あ!○○もつくる!」「むずかしい〜」などいろんな声が聞こえてきます。だんだんとお家ができてくると、中に入って友達と一緒にくつろ



いでみたり、微笑ましい姿もみられました。

これからも廃材あそびを通して、たくさん成長がみられるかな?たのしみです!



大井川寮

障害者支援施設



大井川寮では本年5月～6月の移転に向けて、利用者さんが新しい大井川寮をイメージできるよう、定期的に進捗状況を説明する機会を設けています。徐々に形になってきている建物や自分の部屋、みんなで過ごす共同スペースなど写真を見ながら新しい生活を想像しています。これから各フロアの名前決めや引っ越しの荷物整理等、まだまだ準備することはたくさんありますが、利用者の皆さんと協力して楽しみながら進めていきたいと思っています。





何ができるか
楽しみ♪



自分の手形をとる
のは難しいなあ…



2/27(月)～3/10(金)まで焼津市総合福祉会館の展示ギャラリーにて、生活介護ゆたかと合同作品展を行います。その作品展に向け、作品製作を行っています。毎週金曜日の午後が創作の時間になっており、日頃から創作に触れる機会も多く、創作に意欲的に取り組む利用者さんが多くいらっしゃいます。

個人の作品だけでなく、花・はなとして出展する共同作品にも力を入れ、作品製作中は、皆さん談笑をしながら、和やかなムードです。どんな作品ができるか楽しみにしててください。

子ども達は日々、いろいろな事にチャレンジしています。くれよんでは、補助輪なしの自転車に乗る事や、クッキングに積極的に参加しています。

色えんぴつでは、「おやつ作り」を活動に増やしました。全員が参加できるように工程をいくつかに分けて行っています。お家でもお手伝いできるといいなあ…これからも楽しく過ごせる活動を増やしていきます。



家でのお手伝い
がんばるゾ！



補助輪なしの自転車に
乗れるようにがんばるゾ！



お寿司も
食べたいなあ♪



次の工賃のために
頑張ろう！



ゆりかもめ
生活介護

半田工業(株)様やニシダ株式会社様より受注作業を頂き、工賃を励みに一生懸命作業に取り組んでいます。

12月に支給された工賃では、「お寿司を食べに行こうかな」「本を買いたいなあ」等それぞれの目標に向かって頑張ってきました。

「次はハンバーグを食べに行きたいなあ」と2023年も新たな目標を掲げ、目標に向かって走り出しました。

大井川寮が移転します!!



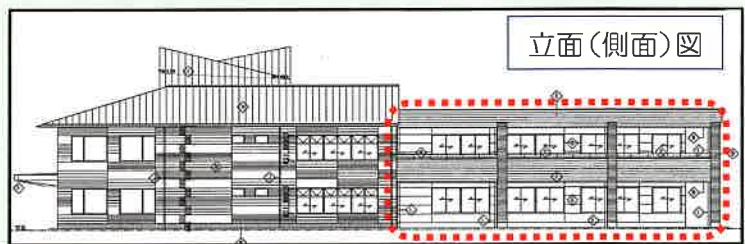
障害者支援施設 大井川寮は、焼津市高新田地内に平成3年7月1日に開所し築30年が経過したため経年劣化により施設・設備の老朽化が進んでいます。

そこで、昨年3月に現在地より約3km西に位置する市内下江留地内の土地（株）マルハチ村松様の南東）を取得し大井川寮を移転建設することになりました。

新大井川寮の建設工事は、建築工事・電気設備工事・機械設備工事の3つに分けて発注し、いずれも市内の会社が受注しました。昨年の6月23日に焼津市の中野市長、藤枝市の河野副市長をお招きして起工式を挙行し、3月末の竣工、5～6月の開所を目標として工事を進めています。



1 新大井川寮について



新大井川寮の建設地は、市道 0206 号線（敷地前面を6mに拡幅します。）に面し、ほか三方は水路に囲まれています。幅6mの出入り口を2か所設けますが、基本的には西側の出入り口を使っていただくことになります。建物の裏（南側）には、大雨の際に敷地内に降った雨水を一時的に貯める調整池を兼ねた約 300 m²のグラウンドがあり、場内はアスファルト舗装をして約 30 台の駐車スペースを設けます。建物の道路側1階には事務所、厨房、会議室、2階には多目的室、作業訓練室、医務室などを配置し、奥側（上の図の赤破線部）は利用者の居室（全 58 室）となります。

2 新旧大井川寮の比較

項目		新大井川寮	現在の大井川寮
土地	標高と面積	約 12.5m 4,100.45 m ² (約 1,240 坪)	約 4.2m 9,634.56 m ² (約 2,914 坪)
	海岸線からの距離	大井川港から約 2.7km	約 500m
施設	構造と延べ床面積	鉄骨造2階建、3,019.72 m ²	鉄筋コンクリート造平屋一部2階建 2,167.04 m ²
	居室の広さ	個室で約 10.5 m ² (約 6.3 畳)	2人部屋で 15.6 m ² (約 9.4 畳)

「焼津福祉会を

支える会」だより

「焼津福祉会を支える会」

会長 蒔田 龍明

「焼津福祉会を支える会」会長の蒔田と申します。よろしくお願いたします。

令和五年の新春にあたり、本年が皆様にとってより良き年でありますことを祈念申し上げます。

私たち「焼津福祉会を支える会」は、焼津福祉会に対し、理解と関心を持つ皆様方により、後援活動を行っている団体であります。

「支える会」では、毎年度、会費のうちの一部を焼津福祉会へ寄附するとともに、年二回、当機関紙「さぽーと」を発行しております。

まだまだ続いているコロナ禍、障がい者施設を取り巻く環境は、ますます厳しくなっており、支援の手が必要となつてまいります。障がい者が自立して、共に生き支えあう社会の実現を目指している焼津福祉会の、更なる発展のためご支援をいただきたく、「支える会」へのご入会をお願いたします。

なお、ご入会につきましては、皆様方のご意思によりまして、随時ご入会をいただいております。また、継続してのご入会につきましても、よろしくお願いたします。

令和五年一月

みんなの心

《寄附金・寄附物品ご協力者》

明るい社会づくり運動

焼津地区協議会

アコヨガサークル

池谷賢作（高子）

石原十四夫

いづみや

伊東正義

大橋清

（株）マルハン焼津店

《ボランティア》

新井文子

有ヶ谷晴代

大橋道代

小川尚子

落合圭子

片山さち枝

小泉房子

小坂橋道代

杉山隆元

厳智会

増田光好

松永洋子

三田佳代

焼津菓子組合青年会

焼津市仏教会

山田涉

（有）敬宝

和洋菓子ヤマカワ

鈴木幸江

須田昌恵

戸本松庭

中野富士恵

ボランティア21

増田温子

水野安代

藁科喜久代

（令和4年6月から
令和4年11月まで）
（以上敬称省略）



謹賀新年



* 編集後記 *

新年あけましておめでとう
ございます。本年もどうぞ宜
しくお願いたします。

今回のさぽーとでは、焼津
福祉会通信と題して、日々の
活動・新年の抱負について紹
介させていただきました。

まだまだ、当り前の事が
当り前にできない生活が続
いていますが、これからも皆
さんと楽しくいろいろな事に
取り組みたいと思います。